



龍馬の生き方に魅了され その精神を地域づくりに

巖手一関龍馬会



地域で頑張って活動している
グループなどを紹介していきます。

大河ドラマ「龍馬伝」の影響で龍馬ブームに沸く。全国の龍馬ファンが一同に集う「第22回全国龍馬ファンの集い一関大会」(全国龍馬社中主催)が10月10日、一関文化センターで催されました。

全国の龍馬ファンと、市内外の一般入場者、合わせて約500人が参加。パネルディスカッションや岩手、高知の両県知事による近江屋対談、大交流会で交流しました。

会場の同センター口ロビーには、鮮やかな染め抜きのはんてんをまとう人、羽織はかま姿の人など、龙馬の生き方から学ぼうと白熱したパネルディスカッション

どが行き交い、高知、仙台など各地の龍馬会関係者が活動紹介をしたり、イベントや物産を紹介したりと、活気のある雰囲気に包まれていました。

「四つの龍馬伝」と題したパネルディスカッションは、4人のパネリストが△青春修行時代△政治家△事業家△最期——とさまざまな観点から龍馬の生き方を語りました。コーディネーター実行委員長は、大河ドラマは龍馬の生き様を広く知らしめる契機になつた。龍馬の生き方を見直し、新しい時代を切り開く勇

設立のきっかけは、十年以上前、当時の一関商工会議所青年部数人が現在の全国龍馬社中会役立てるため日本一の桜並木をつくろうと市民への記念植樹を呼び掛け、これまで約300本をあいぼーと周辺や釣山公園などに植える活動も行っています。一関での全国大会実現のため、4年前の全国大会で立候補。龍馬は語りました。

馬と縁の深い下関市と長崎市も名乗りを上げたものの、小野寺会長の「下関より一関が先。龍馬が生きていれば、きっと一関に来たはずだ」とのプレゼンが会場を盛り上げ、東北で初の開催にこぎ着けました。

「身を捨てて世のため、国のためにと奔走し、いろいろな人を魅了した龍馬。この大会に参加した人たち、それが、地域のために何か行動を起こそうといふ機運につながれば」と佐藤実行委員長は語りました。



龍馬の生き方から学ぼうと白熱したパネルディスカッション

大原中学校女子バスケットボール部

わたしたち大原中バスケットボール部は、2年生3人、1年生4人、計7人という少ない人数で活動しています。

先日行われた新人大会では、優勝校に初戦で敗退し、県大会出場という目標を達成することができず、悔しい思いをしました。現在は、次の大会に向けて、課題であるディフェンスを強化し、「声・走る・絆」をスローガンに掲げ、練習に取り組んでいます。

毎日の積み重ねを大切にし、支えてくださる方々に感謝しながら、これからも頑張っていきたいと思います。

部長 金野紗弥香さん(2年)



「不安な気持ちで来院される患者さんが、少しでも笑顔になってくれるとうれしい」と話す実香さん。千厩町の谷藤内科医院で事務を担当して4年目。「やりがいのある仕事で、今は仕事が一番」と笑顔を絶しません。小学校のころにかかる病院の事務員さんの笑顔がすごく印象的で、自分の感じた気持ちをみんなにも感じてほしいとのこ

うちのこ自慢!

チョコ(メス)

ママの名前はマーブルです。わたしの名前はチョコです。二人でマーブルチョコです。ヨロシクねん♥ 菅原健さん方(一関)

かわいいペット大募集!

①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。



おのひびき
大野響希ちゃん(一関)
17年9月23日生まれ
パパ純平さん/ママ真理子さん
「優しく元気な子に育つてね!!」



かせがいせんせい
加瀬谷賢成ちゃん(左)
20年9月20日生まれ
かせがいそうた
加瀬谷壯太ちゃん(花泉)
22年6月12日生まれ
パパ宏輝さん/ママりえさん
「いつも頭をなでなでしてくれる優しいお兄ちゃんです」



小学校入学前の子供たちを募集!

①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像也可)②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課 〒021-8501(住所不要)またはhishokoho@city.ichinoseki.iwate.jpまで。(毎月先着3人)